

令和 年 月 日

上越市議会議長 渡邊 隆 様

観光振興対策特別委員会
委員長 宮川 大樹

観光振興対策特別委員会 報告書

下記のとおり取りまとめましたので、報告いたします。

なお、提言内容については、行政運営の参考とすべく市長に提出くださるよう、よろしくお取り計らい願います。

記

1 設置目的

上越市独自の観光振興の基本的戦略について調査研究し、政策提言を行う。

2 活動内容

(1) 委員会の開催

- | | |
|--------------|----------------|
| ① 令和6年5月20日 | 正副委員長の選出について |
| ② 令和6年7月5日 | 今後の委員会の進め方について |
| ③ 令和7年11月27日 | 委員長の互選について |
| ④ 令和8年4月14日 | 観光振興策提言について |

(2) 勉強会の開催

- | | |
|--------------|------------------------|
| ① 令和6年8月19日 | 観光振興策提言に向けたまとめ方の検討について |
| ② 令和6年10月3日 | 各委員からの提言事項の選別について |
| ③ 令和6年12月23日 | 観光振興具体策の分類及び絞り込みについて |
| ④ 令和7年2月3日 | 講演:春日山城跡で考える文化財の活用について |
| ⑤ 令和8年1月19日 | 観光振興策提言のまとめ方について |
| ⑥ 令和8年2月13日 | 観光振興策提言の内容について |

(3) 管外視察の実施

- ① 令和7年11月20日 福井県福井市

【概要】

福井市観光振興計画、観光資源としての一乗谷朝倉氏遺跡について調査。
詳細は別紙1の視察報告書参照。

② 令和7年11月21日 石川県金沢市

【概要】

金沢市持続可能な観光振興推進計画について調査。

詳細は別紙1の視察報告書参照。

【活動一覧】

| 日付 | 委員会 | 勉強会等 | 内容 |
|----------------|-----|------|------------------------------------|
| 令和6年5月20日 | 第1回 | | 正副委員長の選出について |
| 令和6年7月5日 | 第2回 | | 今後の委員会の進め方について |
| 令和6年8月19日 | | 第1回 | 観光振興策提言に向けたまとめ方の検討について |
| 令和6年10月3日 | | 第2回 | 各委員からの提言事項の選別について |
| 令和6年12月23日 | | 第3回 | 観光振興具体策の分類及び絞り込みについて |
| 令和7年2月3日 | | 第4回 | 講師：小島幸雄氏 演題：春日山城跡で考える文化財の活用について |
| 令和7年11月20日、21日 | | 管外視察 | 福井県福井市一乗谷朝倉氏遺跡 石川県金沢市観光局 |
| 令和7年11月27日 | 第3回 | | 委員長の互選について |
| 令和8年1月19日 | | 第5回 | 観光振興策報告書のまとめ方について |
| 令和8年2月13日 | | 第6回 | 観光振興策提言の内容について |
| 令和8年4月14日 | 第4回 | | 観光振興策提言について |

3 経過

上記のとおり、この2年間、委員会4回、勉強会6回並びに管外視察を実施。各委員から観光に対する考え方を聴取。当市にとって観光振興に資する具体策を選出し、3つの分野に区分けした。

当市の観光政策は現在、岐路に直面している。当市の最上位計画である「上越市第7次総合計画」では、「魅力と活力があふれるまち」の政策展開の方向性の中で、「まちの魅力をかしたにぎわいの創出」として具体的に①観光地域づくりに向けた資源の発掘と磨き上げ ②年間を通じて来訪者を受け入れる環境づくり ③広域的な周遊・滞在型観光と市内の回遊性の向上 ④地域の多様な魅力の発信 ⑤各種コンベンションの誘致や開催の支援を打ち出している。これらの考え方のもと中川前市長は高田・直江津・春日山を重点区とした通年観光計画を推し進めたが、昨年秋の小菅新市長の誕生を機に政策の方向性がどうなるか待たれる現況である。

4 提言

当委員会としては、重視すべき取組を「上越市固有の歴史文化」「自然と文化」「観光まちづくり」の3分野に分類し(別紙2参照)、観光のあるべき姿を探究してきた。

その結果を次のとおり提言するので、市政においてその実現を図ることを強く要望する。

【提言1】 文化財保存活用地域計画の早期策定

(趣旨)

上越市には豊かな歴史的・文化的資源が存在しており、それらをしっかりと保存し、次世代に繋げていくには、保存はもとより「活用」の視点も重要である。

文化財保存活用地域計画の策定を通して、上越市の文化財の棚卸しを行い、それらをどのように保存し、活用していくのかについて、包括的・総合的な計画の道筋を示すことができる。

また、地域計画を策定することによって、国の財政的・人的支援を受けやすくなり、大規模災害時に文化財をどのように守っていくのかという「文化財レスキュー」の視点を盛り込むことが可能となる。さらに、春日山城跡保存管理計画等、既存の計画との整合を図ることにより、文化財の保存・活用に一体的かつ継続的に取り組むことができる。

(具体策)

法定計画である「文化財保存活用地域計画」を早期に策定すること。

【提言2】 観光資源の保全及び磨き上げのための市独自条例の制定

(趣旨)

本市は、上杉謙信公ゆかりの歴史資産や、春日山・直江津・高田城下町の町並み、寺町や雪国特有の雁木通りなど、全国に誇るべき観光資源を有している。

一方で、滞在時間の短さや回遊性の不足が課題となっており、観光資源である歴史的資産や景観の喪失も後を絶たない状況にある。

今期当委員会では金沢市及び福井市を視察し、金沢市においては「観光資源の保全及び磨き上げのため、種々の条例を策定」し、「壊させない、守り育てる」という強い姿勢で、寺社や町並みの風景を守っている実態を確認した。

特に「寺社風景保全条例」は、寺社やその周辺の景観を単なる観光資源としてではなく、市民が心を休め、地域のつながりを育む「憩いの場」として大切に守ることを目的としており、市民の誇りと高い観光価値を両立させている。

寺町や雁木通りの景観は、市民の暮らしとともに育まれてきた大切な財産であり、一度失われれば取り返しがつかない「市民共通の財産」であることから、これらを法的に保護する市独自の条例を制定する必要がある。

また、町家等の宿泊施設や食文化と結びつけることで、観光客の滞在時間も確保され、観光客が憧れる「通年型・滞在型観光都市」となりえると考ええる。

(具体策)

上越市が誇る歴史的な景観や文化を「地域の宝」「市民共通の財産」として再認識し、それを守り、磨き、さらに魅力あるものとして次世代へつなぐため、市独自の条例を制定すること。

例えば、寺町地域の寺社等の風景保全への取組を推進するため、金沢市の「歴史的文化資産である寺社等の風景の保全に関する条例（寺社風景保全条例）」を参考にするとともに、現行の雁木整備支援などの取組をさらに推進するため、同市の「歴史が香る”ちょっといい町”を守り育てる条例（こまちなみ保存条例）」を参考にしながら、同様の趣旨を持つ条例の策定を求める。

観光資源の保全及び磨き上げ、寺社やその周辺の景観を市民の憩いの場として守ること、住民のコミュニティや歴史的文化資産を後世へ継承することを目的とし、区域を定め、建物の新築、改築、増築、移転、除却、大規模な修繕、模様替え又は色彩の変更等に伴い、届出や許可を必要とする仕組みや助成のあり方を定めること。

【提言 3】 歴史的資産の復元及び可視化の推進

(趣旨)

福井市一乗谷では、徹底した「復元と可視化」が訪れる人々の感動を呼んでいた。

本市においても、歴史的資産を体感できる形で可視化することにより、観光資源としての魅力向上や、滞在時間の確保、回遊性の向上につながると考える。

(具体策)

高田城の枳形門や時の鐘の復元、またバーチャルでの可視化、春日山城跡の整備など、訪れる人が本市の歴史を体感でき、楽しめる整備を進めること。

以上